

ルルドの丘

2012

6月

No.23



目次

みことば・きらりん	2
巻頭言	3
ヴォイス(1)	4
おでかけ・できごと	6

ヴォイス(2)	8
ぼっかぽか	10
ぴかぴかぴか・感謝	11
行事予定・ご寄付・編集後記	12

社会福祉法人 聖母の騎士会
恵の聖母の家
児童発達支援センター めぐみ

▼「みことば」では聖書等の御言葉をお伝えします▼「きらりん」では皆様の活動をお知らせします

みことば

水のころ

水は つかめません
水は すくうのです
指をぴったりつけて
そおっと 大切に —

水は つかめません
水は つつむのです
二つの手の中に
そおっと 大切に —

水のころ も
人のころ も

詩人 高田敏子

きらりん★ランチバイキング

2月23日、ひかりの大地で恵の聖母の家では初めての試みとなるバイキング形式での昼食を行いました。老人保健施設やお年寄りの施設などでは外部への委託ではありますが年間数回のペースで行われていることもあります。当施設でも「ひかり棟で会食会を楽しむ。多数の品の中から自分で選び、喜びを感じてもらう。食事の楽しみをいつもとは違う形で楽しんでもらう。」などの目的をあげ、利用者の方々に楽しく食事をしていただきたいとの職員の強い思いと、厨房・病棟職員の様々な協力により実現することができました。さらに他課の協力で職員の衣装（ウエイトレスの格好）も準備し、病棟装飾やテーブルの配置などを考え、ランチバイキングとしての雰囲気作りをしました。バイキングのメニューですが、主食3品（カレーライス・焼き飯・ミートスパゲティ）・主菜3品（エビグラタン・ミートボール・唐揚げ）・副菜2品（ポテトサラダ・うま煮）・汁物1品・デザート3品の中から各々の摂取カロリーに応じたメニュー（品数）を選択できるようにして、活動時間も通常の昼食時間よりも長めにとり、ゆっくり食事を楽しんでいただきました。レストランに入るように病棟廊下で並んで待つ利用者の皆さんの顔は、何が始まるのかなあという面持ちでした。入り口で職員（ウエイトレス）の出迎えの挨拶を受け、会場に入った利用者の方々の嬉しそうに食事を選ぶ様子やメニュー毎に待つ栄養課の職員との言葉のやりとりや、食事を待つ時間のもどかしさなど、普段では見られないような表情を見る事もできました。今回、参加していただいた保護者、職員にアンケートを取り、いろいろな面からの意見をいただきました。これを参考に課題や改善点を見だし、次回のランチバイキングをより良いものとして利用者の方々に提供できるよう、努めていきたいと思っています。

（生活福祉課 介護福祉士 河野潤二）

表紙写真はランチバイキングのポスター用に利用者の方が描かれたお料理の絵です。

巻頭言

施設長 佐藤圭右

今年は、五月の金環食と六月の金星の太陽面通過と二つの天体ショーがありました。ミナーナ自分は、以前の皆既日食のときに買って、結局曇りで出番のなかった日食メガネを引っ張り出し、観察しようとして張りました。しかし、金環食のときは曇り、金星は小さすぎて自分の肉眼ではわかりませんでした。どうも天体ショーには縁がないのかもありません。

ミナーナといえば、AKB48のシングル選抜総選挙もありました。いろいろなと批判はあるところでしょうが、それぞれが自分の持ち味を発揮して、切磋琢磨し、一人一票とは限らない選挙ですが、選抜メンバー入りを目指す、または頂点を目指すなどわかりやすい制度だとは思いますが。

そのAKBの総選挙で、大分県出身の指原莉乃さんは、これまでは二七位→一九位→九位でしたが、今回四位と昨年に続き大躍進です。彼女が特別かわいいというわけではない（失礼！）でしょうが、本人が「へたれ」に見える割に実は努力家だったり、握手会で一所懸命に握手したりなどあるそうで、その辺が多くの人の共感を買っていると聞きます。

また、大分県出身をことあることにアピールしているようで、大分市の観光大使に就任し砂湯で歌ったり、高崎山のサルに「さしこ」と命名したりで、今回のAKB総選挙では、お母さまとともに大分市長もパブリックビューイングで応援するなどの騒ぎだったようです。残念ながら、大分ではその放送はなかったのですが、全国放送だったので、かなりの大分の宣伝になったそうです。

さて、四月から障害者自立支援法が一部改正され、児（こ）どもと者（者）成人がはっきりと区別されました。しかし、知的障害などと異なり、重症心身障がい児者においては、「児者一貫」という考え方はその施行に際し、十分配慮されているようです。また、これまで、重症児者通園事業は予算措置でしたが、法律に基づくものとなりました。

その通園も含め、医療型児童発達支援センターを目指していたのですが、その後、制度の詳細がわかるにつれて、福祉型とするほうが経営的に有利だということがわかりました。

だからと言って、医療型と福祉型で、利用者さんに対するサービスの質に違いがあるのはわかりません。少なくとも自分たちは、個別支援計画に基づく良質なサービスを提供したいと考えています。

しかし、同時に放課後等児童デイサービスも始め、学齢児の皆さんの支援も行えればと思ったのですが、そのために通園（生活介護）と利用日をそろえる必要が生じ、これまで火曜日→土曜日だった通園が、月曜日→金曜日へと変更を余儀なくされました。

日食観測と同じように、事前の制度についての勉強など十分準備はしたつもりでも、実際その場では、臨機応変に対応しなければならぬことは多々あるように思います。そのため、いろいろな点で三年間の猶予期間もあるようです。

利用者さんの視点に立ち、少しずつでも利用しやすい施設になれるように、そして、AKBの総選挙ではありませんが、日ごろの目立たない努力が報われ、利用者さんから選ばれる施設になりたいと考えています。

2012年度



鳥のさえずりと児童発達支援

事務次長 森 幸一

寒い日が続き、春先になっても暖かい日が3～4日、そしてまた…。

例年だと入学式には桜は散っているのですが、今年は子供たちの目には満開の桜が映っていたことと思います。4月から恵の聖母の家でお世話になっています。これまでは大分市郊外の美しい田んぼに囲まれた環境で仕事をしていましたが、今は小高い丘の上で鳥のさえずりを聴きながら緑の樹木に囲まれた、目に優しい自然の中で仕事をしています。

ところで、この4月に重症児施設利用者（特に在宅で通所利用をされている重症児・者の方）にとっては大きな変化がありました。平成18年に自立支援法が成立した時にそのままになっていた児童の分野が児童福祉法の改正に伴い変更されました。かいつまんで言いますと、年齢では未就学児の利用する児童発達支援と6歳以上18歳未満の利用する放課後等デイサービス、18歳以上で利用する自立支援法での生活介護等と利用できる制度が変わってしまいました。

それぞれが契約制度になりますので、保護者の方にはいろいろな施設を見学していただいて子どもさんに合う施設を選択することができます。反対に私も施設職員にとっては、いかにして選んでいただける魅力的な療育の場とするかが課題となります。

チームワークのとれた心配りのある療育システムを作り、県南での医療・福祉を中心としたネットワークの中心として「恵の聖母の家でなければ・・・」と言っていたような通園施設にしていかなければならないと木々でさえずる鳥たちの声を聴きながら思っています。

絆

児童発達支援センター課「始動」

児童発達支援センター課長 井上勝巳

平成24年4月1日より障害者自立支援法の一部改正における障害児支援の強化として、障害児支援を身近な地域で支援を受けられるように、各障害別に分かれた施設体系を再編し、通所による支援を「障害児通所支援」に、入所による支援を「障害児入所支援」のそれぞれ一元化することとなりました。

また、障害児通所支援に係る事務の実施主体については、都道府県から市町村に移行されました。まだまだ事務手続きなど後手後手になっている状況ではありますが、恵の聖母の家でも制度改正に伴い、福祉型児童発達支援センター（主たる対象とする障害を重症心身障害とする）の指定を受け4月より「始動」しています。

事業内容として、児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・生活介護として通所部門を立ち上げました。現時点では児童発達支援（歳就学前：0歳から6歳）の利用は開始していませんが、放課後等デイサービスは（学校教育法に規定する障害児）を受け入れています。また、学校卒業後の受け皿として生活介護も実施しています（従来は重心通園B型で運営）。

重度の障害（身体・知的）をお持ちのお子さんを受け入れ、スタッフ一同全力で支援をしています。保護者のニーズに対応することが、カスタマーサティスファクション（CS:利用者満足度）、すなわち利用者一人ひとりの満足を目指すことが重要な目標となります。

まだまだ、利用者満足を感じていただくには、人的面・設備面等課題は山積していますが、少しずつ整えていけたらと考えています。着実に利用者との信頼関係を構築し個々の利用者の特性に合ったサービス提供をスタッフ一同目指します。今後ともご指導ご鞭撻いただければ幸いです。次回は具体的な活動内容を紹介ができればと考えています。

医局



通勤のしつ等

副施設長 田中達三郎

恵に勤めさせて頂いて四年が過ぎました。週明けは佐賀発早朝五時半から二百キロの旅です。途中二カ所の休憩を入れて約三時間かかります。総走行距離は十二万キロに達しました。地球を三周したことになります。凄いと思いませんか。

最初は玖珠SAで休み、朝食をとります。毎週同時に同じ物(サンドにあさげ)を買うので店員さんと顔馴染みになり、世間話をするようになりました。先日急に「店をやめるんです」と言われたので、「結婚ですか。おめで



「とつ」と言ったら、「有難うございます」との言葉が返ってきました。出会いの数だけ別れがあります。少しさみしく感じました。玖珠から三十分で別府SAです。ここで少し休みます。疲れと眠気がとれます。大分道は時々霧で通行止めになります。主に湯布院別府間です。その場合は湯布院から大分光吉まで二一〇号線を走ります。時間は三十分位長くかかります。

交通取り締まりについて

大分道では覆面パトカーによる取り締まりが行われています。車種と色を憶えました。気を付けましょう。週末は佐賀に帰ります。佐賀での仕事は最近では庭の草とりと庭木の剪定です。草は冬期以外すぐ生えて来ます。

五月の連休は福岡県糸島の芥屋の大門まで行きました。玄界灘の強い風と荒々しい波を見た後、神社のお参りをしました。昼食にイギリス人の経営するレストランに寄りました。素朴な味のランチでした。家に帰って息子に言っ

たら「イギリス料理とドイツ料理は美味しくないよ」と言って笑っていました。ハーフで美人の娘さんの給仕だったから良しとしましょう。

生活課 福祉



心機一転

課長 高橋文子

恵の聖母の家、開設当初から勤務し二十八年目となりますが、今思えば長いようであつたという間のことでした。生活福祉課が運営している療育部門も二十八年の間には、療育活動や行事も随分変わりました。入所者の皆さんも年齢が高くなり、入れ替わりもありました。もちろん支援させていたたく職員も同様です。

さて、平成十八年十月障害者自立支援法が施行されて以来現在に至るまで当施設も個別支援計画を立て施設サービスの充実を図るため、ケースカンファレンス、個別面談を行ってまいりました。面談の中では、ご家族や後見人の方々から「よくしてもらって、何も言うことはありません」とか言っていたこともあったのですが、職員としては、もっと何かしなければ、より質の高いサービスを提供できるのではと自問自答するばかりです。

今年度の生活福祉課の目標

- ▼あゆみの広場へのぞみの丘
- ・利用者一人ひとりに合った支援をする。
- ・安全に努め、個別支援計画の充実を図る。
- ▼ひかりの大地
- ・個別支援のもと、生活環境を整え、一人ひとりの療育と支援を充実させる。

「児者一貫」を念頭に今後も入所者個々のニーズに沿った個別支援計画のもと、これまで以上にサービスの充実を図ることを目的としています。そこで「心機一転」し、生活福祉課の保育士、介護福祉士それぞれが自己研鑽を心がけ、専門性をいかした活動への取り組みを行い、利用者の皆さんの支援に全力であたりたいと思います。

とは言え、生活福祉課だけで取り組めるものではありません。どうぞ皆さん、今年度も生活福祉課の活動支援へのご協力をよろしくお願い致します。



できごと

2012年
2月2日 木曜日 節分

今年も皆が一年間元気で過ごせるように皆で豆まきを行いました。鬼に思いっきり豆を投げた後、あゆみのホールでは青鬼と赤鬼のお相撲対決が始まりました。どちらの鬼も力いっぱい相撲をとったので観ている方もかなり力が入りました。結果は青鬼の勝ち！負けてしまった赤鬼さん、お疲れ様でした。ちなみに赤鬼は△△先生だったようです。また勝った青鬼はあゆみの師長にも対決をのぞいていました。結果は、師長の勝ち！鬼を退治して皆も安心となった節分になりました。



3月3日 土曜日 ひなまつり

皆で桃の節句をお祝しています。今年は長倉先生にお内裏様、そして入所者の方にお雛様、他、三人官女をお願いしました。皆がなればよかったのですが、今回は抽選となっています。競争率も高かったようです。当選した方はお内裏様と一緒に並んで気分を楽しまれました。お内裏様が登場するととても賑やかで、楽しい雛祭りとなりました。

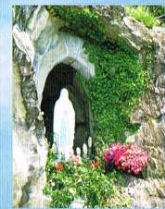


4月8日 日曜日 復活祭ごミサ

交流ホームに集って、皆でイエスさまのご復活をお祝しました。神父さまが「罪のない人の苦しみを世を救うための苦しみ」とのマザー・テレサの言葉を用いて、主の復活の意味を話して下さいました。世の中には理解することが難しい苦しみが多くあり、皆いつかは死を迎えます。しかし、死が全てを終わらせてしまうのではなく、人には本当の命が待っていること、その時に苦しみの意味がわかってくるといふ、復活の意味を話して下さいました。

5月13日 日曜日 ルルド祭

ルルドの丘でルルド祭が行われました。今年は新しく着座された濱口司教様の式で行われました。司教様はお話の中で、1862年に初めて横浜に教会が建て、今年、150年が経ったこと、そしてこの宣教とルルドの関係を話して下さいました。日本で初めて司教となった方がベルナデッタの修道会入会に関わったこと、子どもの頃に生活にも勉学にも貧しく育ったベルナデッタはマリア様に会い、本当に大事なものに気付いたのではないかとのお話をして下さいました。今年でルルド祭は25回目です。この日は福岡や佐賀、長崎からもたくさんの方が来られました。皆さん、ありがとうございました。



2012年度施設行事予定

月	日	内 容
4	5 木	施設外療育 吉四六ランド
	8 日	復活祭ごミサ
	12 木	施設外療育 内山観音
5	26 木	施設外療育 犬飼リバーパーク
	10 木	施設外療育 臼杵石仏
	13 日	野津ルルド祭
	24 木	施設外療育 道の駅きよかわ
6	31 木	施設外療育 トキハわさだ
	23 土	ふれあい運動会
	28 木	施設外療育 道の駅みえ
7	12 木	施設外療育 パークプレイス大分 他、七夕/夏遊び
	8 15 水	聖母被昇天祭・故利用者追悼ミサ 他、夏のボランティア公演
9	15 土	家族の日
	27 木	パークプレイス大分
10	9 火	室内レク
	11 木	施設外療育 買い物臼杵
	25 木	施設外療育 買い物臼杵
11	22 木	施設外療育 買い物臼杵
	29 木	施設外療育 買い物臼杵
12	8 土	クリスマスの集い 他、餅つき/サンタプレゼント /クリスマスミサ
	2013年	
1	1	お正月行事
2		節分
3		ひなまつり

※ 事情により変更の場合があります。

3月10日 土曜日
第34回九州地区重症心身障害研究会

宮崎県宮崎市で開催され、当施設も三つの演題を発表をさせていただきました。発表後、「経営栄養の人の消化器症状の軽減がはかれないか」とした研究と「権利擁護委員会の活動についてアンケート調査を行い、課題点と今後の取り組み」とした研究で優秀賞をいただきました。今後のよりよい支援につなげていきたいと思ひます。



度の場所にある道の駅みえへ変更しました（1名の方が体調不良により不参加となりました）。2家族にご参加いただいています。お店は開店してすぐでしたが、多くの観光客で賑わっていました。お母様と一緒に店内で買い物され、外では外気に触られた方、人の多い店内は苦手でも外を散歩されリラックスされた方、しっかりと起きて手洗用の石鹸を購入された方。また、ソフトクリームをおいしそうに食べて、でんでん太鼓を振って笑顔をとたくさん見せた方、お父様と一緒に最後まで散策を楽しまれた方、他にも風を気持ち良さそうに受けた方とそれぞれに楽しまれたようです。2011年度、2012年度と雨で計画が変更となりました。時期としてはちょうど良いのですが…。2013年度は、天候に恵まれることをお祈りしたいと思います。



5月10日 木曜日 臼杵石仏 参加利用者5名

当施設から車で15分程度の場所にある国宝臼杵石仏です。2家族にご参加いただいています。天候に恵まれ、絶好のお出かけ日和となりました。高台の場所にあるので風通しが良くとてもリフレッシュできました（1名の方が体調不良により不参加となりました）。到着時は、観光客が少なかったのですが、帰園前になると県外からの観光客が平日にもかかわらず多くみえられていました。風が心地良いためか入眠された状態で過ごすことが主であったり、おみやげ屋でいろいろな品物に移りし笑顔を見せることが多い方、お母様と一緒に散策をアグレッシブに行っている方。ご両親と一緒に楽しそうに散策をされ、車椅子移動ではその振動に笑顔となり、終始、起きた状態で吸引も不要で参加できた方、そして買い物ではそれぞれに必要な入浴剤・石鹸・お菓子等を購入されていました。石仏の前では口元を引き締められた方もおられました。昨年は、雨で中止となりましたが、今年は、気候的にも、ちょうど良かったので今後もこの時期に計画していきたいと考えています。

5月24日 木曜日 道の駅きよかわ 参加利用者5名

当施設から車で50分程度の場所にある道の駅きよかわです。1家族にご参加いただいています。少し曇っていたせいもあり暑くもなく絶好のお出かけ日和となりました（1名が体調不良により不参加となっています）。到着時は、観光客が少なかったのですが、帰園前になると隣接する神楽会館を訪れる方も少なくありませんでした。いろいろな動きかけにも表情をかえなかった方、到着の声かけに顔を動かして周囲の様子をうかがう方、日頃はひもで遊ぶのに車内では外の景色に目を向けていた方、早く車から降りて買い物や食事を楽しもうとされる方、ソフトクリームをおいしそうに食べられた方等、思い思いに楽しまれたようです。神楽会館では大分県内の神楽に関する展示物について説明していただいています。ドライブを好まれる方にはお勧めの活動場所なので次年度も計画を考えています。



※この欄の活動は佐藤寿洋と竹尾昭彦が実施しました。

2012年度施設外療育予定

おでかけ

2012年4月5日
木曜日 吉四六ランド 参加利用者6名

出発予定より少し遅れましたが、施設から車で5分程度の高台の場所にある吉四六ランドでの活動です。現地は春の嵐が過ぎさった後のため少し風がりましたが、天候に恵まれました。挨拶後に、概要を参加者に説明しています。皆さん、吉四六ランドの雰囲気や歴史を感じて活動に入ることができたと思います。3家族にご参加をいただいています。レクリエーションはオリエンテーリング方式で、「なぞなぞ10問」「漢字検定20問」の問題を参加者で解きながらお花見を兼ね散策しました。ご家族が来られておらず、不安なことを声に出される方、逆に機嫌の良い声をあげられる方、クイズに見つ支援者をしてと対峙して…。施設とは違う外気に触れることで気分転換につながり、皆さんしっかりと覚醒で過ごされていました。体調に配慮した方が良い方が2名おられましたが、無事に参加することができました。また新たに入所された方にとっては初めての施設外療育でした。吸引が必要になることなく、笑顔みちみられてご両親と一緒にのんびり楽しむことができました。この日は他の観光客や施設の利用者が花見をされていました。



今年は、桜の開花が遅れたため満開の景色の中で過ごすことができました。今後も桜の開花時期に合わせてお花見を計画していきたいと思ひます。

4月12日 木曜日 内山観音 参加利用者5名

施設から車で30分程度の場所にある内山観音です。3家族にご参加をいただいています。昨年は同じ活動を6月に実施しましたが、その時は気温が高かったため、今日は4月に変更して花見を兼ねることにしました。前日は雨でしたが、当日は風もなくとても過ごしやすい天候に恵まれた、穏やかな一日となりました。桜も少し残っていて、季節を感じながら自然に触れることができました。レクリエーションは休憩所を利用して内山観音の歴史を説明しながらのO×クイズを行いました。参加ご家族から、歴史を学べ、楽しく過ごせた感想をいただいています。その後は、自由に散策して過ごしました。少し疲れがみられた方は車内で安静をとり、その後落ち着かれています。散歩では眠っていましたが、鐘をお母さまとつくと目をさまして穏やかな表情を見せた方や終始発声が聞かれ、雰囲気を感じて、皆穏やかに、ご家族ととも楽しそうに過ごせていました。自然の中で過ごすことで気分転換となったようです。参加者の方から「もう少し、バリアフリーな環境があれば」との感想をいただいています。来年の参考にしたいと思います。

4月26日 木曜日 リバーパーク犬飼 参加利用者6名

前日からの雨が当日の明け方まで降っていたので、公園内の状態が良くないと判断し、当施設から車で20分程

宮繕



ルルド祭と趣味

今村 和典

二つお話ししたいと思います。はじめはルルド祭についてです。毎年、マキシミアンの園では五月にルルド祭が行われています。宮繕では事前の会場の整地や当日は車の誘導に関わらせていただいています。また、来られた方々を出迎えるアーチの制作と設置も準備の一つになります。皆さんから好評をいただいております。制作を始めて今年が3回目となっています。このアーチですが、あまり早く準備してしまおうと葉っぱが乾いてしまっても良くありません。良い状態で用いる場合は制作して四、五日が勝負というところです。用いているのはヒノキの葉、それと孟宗竹です。孟宗竹は八・六メートルのものを縦に割り、それを四等分にし、2つつつ結っていきます。そして杭を打って固定して、わらを巻きつけます。その上からぐるぐる巻き上げ、外に出た葉を切ってできあがりとなります。スタッフが三人がかりの仕事です。他に椅子を三百くらい用意したりしますが、回数を重ねる度に参加者の変化に

気づきます。「だんだん、シスター方よりも一般の人が多くなったな」「外国の方が多くなったな」等です。ルルド祭に初めて関わった時は「どのようなものなのだろう」という感想をもちましたが、この頃感じるのは「無事に終わって良かった」と、私自身も変わってきたようです。もう一つは、私の趣味について。いくつか趣味をもっているのですが、その中の一つにレザークラフトがあります。レザークラフトというのは、簡単にいうと自作の皮製品です。私の場合は独学で、材料はインターネットで皮をロールで半裁購入しています(ちなみに栃木県のレザーは一級ブランド、植物タンニンなめしの牛皮として有名です)。作り方ですが、工程は結構あります。模様が入っている製品の場合は、まず皮を水でぬらしてやわらかくします。そして刻印を打ちます。この刻印ですが、いろんな種類があって、お値段は一本数百円から数千円、一万円のものも幅広くあります。高さ五センチ、幅四センチ×六十センチの御影石の上で打ち込み、乾いた時に刻印が残って模様となるのです。模様以外にも縁をそろえる「縁落とし」等、いくつかの工程があります。一つの製品を完成させる期間ですが、サイフの場合は一日2時間を繰り返して行った場合、約半月と違って下さい。それくらいかかるものです。製品の中には、良く出来たと思うもの

もあります。例えば、ダーツのケースやゴルフのボール入れといったものです。しかし、そういうものは息子たちがいつの間にか持って帰っているようです(笑)。制作の中で一番楽しいのは飾り等のパーツの組み合わせを行っている時です。



皆さんを出迎えたアーチ



左上から キーホルダー
名刺入れ・小銭入れ
下 財布

訓練課

季節を感じるのじよ

作業療法士 永坂 潤一

季節を感じるものは何かあるでしょうか？私の場合は、「いかなごの釘煮」です。いかなごの幼魚を砂糖や醤油、生姜で味付けしたものです。甘辛い味付けで、何杯でもご飯が進むものです。全国的にあるもので、もちろん大阪にもあるとは思っていません。でも、ありませんでした。大阪湾沿岸の地方にのみある春を告げる代表的な食べ物だったようです。大分にはなく、実家より届くと「春だな」と実感します。

地方には美味しいものもあるけれども、全国的にはない。それを教えてくれました。思い込みは禁物!!そのことも教えてくれました。



最後にとても美味しいものなので、関西地方に行く機会があれば、お土産にどうですか？



課 護 看



我が家の愛犬

ウィトン&モコ

主任 藤木 弘美

四年前に、我が家の愛犬ウィトンが、出産しました。それまでは、甘えん坊で、「本当に、子犬の面倒を見れるのかな」と心配していました。出産を終えた瞬間から、すっかりお母さんになって、けなげに子育てしている姿をみて感動したことを覚えています。三匹産んだのですが、その後は、娘のモコと一緒に過ごしています。人間と同じで(??)、モコの方が、一回り大きく、態度も大きいです。何をするにも、モコを優先にさせてあげる、今だけにけなげというか、のんびりとした、ウィトンですが、最近急に動きが鈍くなってきました。もともと、左目が気付かない程度に白く濁っていたのですが、最近白さが目立ってきていました。どうやら白内障の様で、先日動物病院で診て頂いたのですが、おそろしくほとんど見

えていないだろうと言われました。手術のできるころは、大分県に何か所あるようですが、見えるという保証はないため、このまま様子を見ることにしました。家の中を歩くのにもすごく慎重で、危険を感じる時は「ワン」と言って助けを求めてきます。それまであまり気に留めていなかった、家族(人間)でしたが、何故か今まで以上に愛情を注いでいるように感じます。言葉で表現できない分気遣うようになりました。モコは、相変わらずの様子ですが・・・今後、ウィトンの役に立ってくれるとよいのですが(笑)。患では、動物ふれあいで参加させていただいています。できる限り御役に立ちたいと思っていますので、これからも宜しくお願いします。



所 児 託



私のストレス解消法

長友 幸子

テレビのなかった子供時代を過ごした私にとって、唯一の楽しみは読書でした。読書は世界のことがわかる情報源であり、自分だけの世界にひたれ、夢をいっぱい与えてくれるものでした。

小学生の頃、衝撃を受けた「アンクルトムの小屋」。多感な少女時代に読んで「黒い肌と白い肌」。なぜか同じような人種に関する本で、作者の沢田美喜女史の生き方に強く共感、文通を始めました。女史が園長を務める養護施設エリザベスサンダースホームで働きたいがために保育士になったという熱の入れようでした。

沢田美喜女史は、坂本龍馬と共に日本の一時代を担った岩崎弥太郎の孫で、初代国連大使の沢田廉三夫人です。一冊の本がもたらしてくれた出会いでした。戦後、米軍と日本女性の間の落とし子の混血児のために作られた養護施設でした。「敵を愛し、自分を迫害するもののために祈りなさい」というイエス様の言葉が根底に流れていて、貴重な経験と勉強をさせていただきまし

時は流れて先日、本屋で手にした本「ヘルプ」心をつなぐストーリー(上・下巻)計七百五十頁に及びましたが、笑ったり、涙しながら一気に読みました。ヘルプとはアメリカ南部で黒人のメイドを指した言葉です。奴隷解放後の一九六〇年代にも黒人女性達は二重差別の問題が取り上げてあります(愛する者のために境界線を踏みこえ抵抗する勇氣こそ自分であることを生きる自由だと訴えています)。映像にされた「ヘルプ」も大満足でした。

いろんな世界にいざなってくれる本、それを時々映像の世界で各インして楽しむのが私流。読書ノートも思いのままつづります。本が画面をタッチさえすれば読めるようになりました。私は温かい紙の本が本であると思っていますし、好きです。読書は自分の世界を広げてくれます。読んでいる間は何もかも忘れさせてくれます。ぜひ本を読んでみて下さい。お子さんを膝に抱っこして、一日十分だけでいいんです。時間を作って、絵本や童話を読んであげてみて下さい。これがスキップシップにつながり、お母さんとお子さんの絆がもっと深まり、きっと本好きな想像力豊かな子供になってくれると思います。

大人であるあなたは、そう…。辛島文雄のジャズピアノを聴きながら、コーヒー片手に読書。そんな素敵な時間を時にはつくってみたらいいかがでしょう。最高です。



保護者の皆様から

めぐみ会会長になりました

▼平成 24 年 4 月からめぐみ会々長を仰せつかり、大変恐縮しております。親も利用者もお互い高齢化となり、役員の成り手がいないとのこと。やむを得ず引き受けることになりました。自分としては(縁の下の力もち)黒子が似合っていると思っておりますので、大変荷が重いと感じております。しかし、引き受けたからには多少なりとも皆さんのお役に立てるよう、頑張らなければいけないと思っております。めぐみ会をスムーズに運営するためには職員の方々、家族の皆様のご協力が大変必要なことと思っておりますのでお気付きの点になられた事やご意見等がありましたら、是非とも電話やFAX等で寄せていただければと思います。今後共よろしくお願い申し上げます。任期は 2 年です。他の役員の方は、副会長が是永様、塩崎様、事務局が矢島様、会計は西澤様、監査が長谷様、干木様です。▼さて、昭和 56 年正月に娘が体調を崩して、京都医大病院、北里医大病院、佐賀医大病院、大分医大病院と医大を廻り、当時の大分医大病院小児科の小川教授にお世話していただき、患の聖母の家に昭和 61 年 6 月に入所、今日に至っております。入所した頃は、自分で動き廻ったり、話をしていたことが今は懐かしく思います。その頃、私は津久見市に住んでおりました。娘の病気がきっかけとなり、気晴らしになればと、友人の誘いもあり、浜野先生の指導されていた、アイヘルンコールに入団いたしました。それから大分県代表として合唱コンクールの全国大会(京都や札幌)に参加出来た事は楽しい思い出になっております。毎年、患の聖母の家で歌声を聴かせる榎の実少女少女合唱団とのつながりもその頃からの先生とのご縁になります。私が娘に聴かせてあげたい、元気であれば入団させてやりたかったと思っていたこともあって、園での公演を先生に頼んだところ、浜野先生も快く受けて下さり、初めての開催が好評となり、現在に至っています。今の子供達は、障害に触れ合う機会が少なかったり、障害がありながら頑張っている人達に会う事で、子供達自身が抱えている課題を自分の力で乗り越えてくれるのでは、との思いもあります。浜野先生ご自身もそのような思いで活動されておいでの様です。団員の移動はバスです等、合唱団の運営は厳しいものがあると感じていますが、津久見市の榎の実育成会が出される費用を慰問等の活動費に当てたりされて、子供達への指導が続けられています。今年は 11 月 11 日日曜日に園での公演を予定しています。また、合唱団のみなさんは津久見市民会館でクリスマスコンサートを毎年開かれています。時期は 12 月 24 日頃になります。よろしければ、一度、行かれてみてはいかがでしょうか。(村木 良子)



支援学校 訪問教室

「誕生会」～複数教師での訪問授業～

大分支援学校 教諭 石川 郁美
はじめまして。大分支援学校で、訪問教育の担当をしている石川です。一昨年より、患の聖母の家でのショートステイ期間中に、園内で訪問授業をさせていただいています。

私は、昨年度から、訪問教育の担当になりました。本校では、小学部 2 名、中学部 1 名、高等部 1 名、計 4 名の児童・生徒が、訪問教育を受けています。普段は、週 2 回 2 時間程度、担任の教師が、自宅や施設に伺って、学習を行っていますが、学期に 2 回、担任以外の教師も同行し、複数名で誕生会や七夕など、季節行事の会を行っています。いつもより賑やかに、楽しい雰囲気です。

先日、相馬先生と私の担当する生徒の誕生会を行いました。誕生会は、ケーキのろうそくに火をつけ、ハッピーバースディの歌で始めました。歌の間には、「はぁー」と声も出ていました。お楽しみゲームの「いちご狩りに行こう」では、いちごに触れると、手にブルブルと振動が伝わる道具を使って、見事 10 個ゲットすることができました。その後、相馬先生に、絵本「おたんじょうびのひ」を読んでもらってほのぼの、プレゼントのくす玉にビックリ！甘いいちごの香りにウツリと。どの活動の中でも、とても、よい表情がたくさん見られました。

15 歳の 1 年も、元気で、心地よい時間がたくさん過ごせるよう、保護者の方、園の方と協力して、訪問の授業を充実させていきたいと思っております。

今後とも、どうぞよろしく、お願いいたします。



①:誕生会の始まり～



②:ケーキでハッピーバースディ



③:イチゴをゲット



④:イチゴの香りにうっとり

ぴかぴか ぴかぴか ぴかぴか

新しく入られたスタッフを紹介します。①お名前②職種③お住まい④趣味⑤一言



①後藤愛(ごとう あい) ②特定看護師
③大分市(津久見市) ④食べ歩きが好き
です(でもあまり行ったことはありません
…。) ⑤4月からお世話になっていま
す。いろいろと学ぶ点が多いと思ってい
ます。重症児者の特定看護師の仕事に
ついて皆さんと一緒に考えていきたいの
で、皆さん、よろしくお願いします。



①森幸一 ②事務次長 ③大分市 ④クラ
シックとジャズが好きです。ショスタコ
ービッチの第15番をよく聴きます。オ
スカーピーターソン(ピアノ)も好んで
聴いています。⑤チームワークのとれた
心配りのある療育システムを作って、県
南での医療・福祉を中心としたネットワ
ークの中心として「患でなければ」と言
っていただける通園施設を考えていま
す。よろしくお願いします。



①兒玉敬祐(こだま けいすけ) ②作業
療法士 ③大分市 ④UFO キャッチャーが
好きで、主にぬいぐるみ系とお菓子系を
狙っています。中でも嬉しかったのはジ
ョジョのフィギュアで、結構な価値があ
ったようです。⑤4月2日から仕事に就
いています。少しでも利用者の力に貢献
しスタッフの人とも楽しく過ごしてい
きたいと思います。



①尾島舞(おじま まい) ②介護福祉
士 ③東京都出身 ④オルガンを弾くこ
と、歌うことが大好きです。⑤マリア
様が大好きでシスターとなりました。毎
日、皆さんとアベマリアを歌うことが
できてとても嬉しいです。これからも
一緒に歌いましょう。



①藤原恵里 ②看護師 ③野津町 ④歌う
のが好きです。ジャンルを問わず、カ
ラオケが大好きです。⑤3月から仕事
に就いて、ほんの少し慣れてきました。
バリっとできるのは一年くらいたっ
てからだと思います。皆が心配しないよ
うに頑張ります。



①高畠悠太(たかはた ゆうた) ②看護
助手 ③佐伯市 ④多趣味です。バイクや釣
り、車等、いっぱいあります。今度、大
型バイクの試験を受ける予定です。⑤4
月に入りました。今、22歳です。利用
者の方の笑顔が引き出せるように頑張
ります。将来、作業療法士を目指して
います。よろしくお願いします。



①柳井咲紀(やない さき) ②看護助
手 ③野津町 ④映画鑑賞が好きです。ハ
リーポッターが好きです。最近、邦画も
面白いと思っています。⑤利用者の方
と過ごすことがとても楽しいです。よ
ろしくお願いします。



①大塚ひとみ ②看護助手 ③三重町 ④趣
味はお菓子作りです。ケーキやゼリー、
クッキーを作っています。他には子ど
もといろんな公園に出かけて楽しんで
います。佐伯総合公園もなかなかいい
です。⑤4月16日から仕事に就いて
います。まだまだわからないことが多
いですが迷惑をかけないように頑張
ります。



①井上真理子 ②看護助手 ③山口県出身 ④
野球観戦が好きです。ソフトバンク、特
にムネリン(川崎宗則選手)が好きです。
⑤来年、作業療法士になりたいので来年
に向けて勉強を頑張りたいです。

人事

▼退職

看 護 師 山下恵美様
介 護 福 祉 士 深堀美奈様
調 理 師 姫嶋志代美様
看 護 師 佐藤奈津子様
児 玉 清 美 様
(三月三十一日付)

ありがとうございます。
今後のご活躍を
お祈りしております。

▼昇格

生 活 福 祉 課 高橋文子様
課 長 竹尾昭彦
児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー
課 長 井上勝巳

▼新規採用

三 月 一 日 付
看 護 師 藤原恵美
看 護 助 手 柳井咲紀

四月一日付

事 務 次 長 森幸一
特 定 看 護 師 後藤愛
准 看 護 師 川野育寿
介 護 福 祉 士 尾島舞
作 業 療 法 士 兒玉敬祐
四 月 十 六 日 付
看 護 助 手 大塚ひとみ
井上真理子
高畠悠太

四月一日付

非 正 規 職 員 採 用
看 護 師 佐藤奈津子
児 玉 清 美



行事予定

※青色…施設外療育 ◎…ケースカンファレンス ㊟…個別
 面談 ㊤…権利擁護委員会 ㊦…全体朝礼 ㊨…労働安全衛
 生委員会 ㊩…リスクマネジメント部会 ㊪…入浴日

6月			7月			8月			9月		
1	金	㊪	1	日		1	水	㊪	1	土	
2	土		2	月	㊪	2	木		2	日	
3	日		3	火	㊤㊦㊨	3	金	㊪	3	月	㊪
4	月	㊪	4	水	㊪	4	土		4	火	㊤㊦㊨
5	火	㊤㊦㊨	5	木		5	日		5	水	㊪
6	水	㊪	6	金	㊪	6	月	㊪	6	木	
7	木		7	土	七夕	7	火	㊤㊦㊨	7	金	㊪
8	金	㊪	8	日		8	水	㊪	8	土	
9	土		9	月	㊪	9	木		9	日	
10	日		10	火	◎	10	金	㊪	10	月	㊪
11	月	㊪	11	水	㊪	11	土		11	火	◎
12	火	◎	12	木	パークプレイス	12	日		12	水	㊪
13	水	㊪	13	金	㊪	13	月	㊪	13	木	行事委員会
14	木	㊩	14	土		14	火	◎	14	金	㊪
15	金	㊪	15	日	誕生会	15	水	聖母被昇天ミサ	15	土	家族の日
16	土		16	月	㊪	16	木	㊪	16	日	誕生会
17	日	誕生会	17	火	◎	17	金		17	月	㊪
18	月	㊪	18	水	㊪	18	土	㊪	18	火	◎
19	火	◎	19	木	㊩	19	日	誕生会	19	水	㊪
20	水	㊪	20	金	㊪	20	月	㊪	20	木	㊩
21	木		21	土		21	火	◎	21	金	㊪
22	金	㊪	22	日		22	水	㊪	22	土	
23	土	ふれあい運動会	23	月	㊪	23	木	㊩	23	日	
24	日		24	火	◎㊦	24	金	㊪	24	月	㊪
25	月	㊪	25	水	㊪	25	土	ボランティア公演	25	火	◎
26	火	◎	26	木		26	日		26	水	㊪
27	水	㊪	27	金	㊪	27	月	㊪	27	木	パークプレイス
28	木	道の駅みえ	28	土		28	火	◎㊦	28	金	㊪
29	金	㊪	29	日		29	水	㊪	29	土	
30	土		30	月	㊪	30	木		30	日	
			31	火		31	金	㊪			※予定変更の場合があります。

ご寄付

2011年度は下記の皆さまからご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

▼大分県共同募金会様/臼杵市社会福祉協議会様/株式会社そうりん様/恵の聖母の家めぐみ会様/菊川雅士様/熊埜御堂良資様/首藤逸雄様/安達宗好様/梶原澄子様/横山茂樹様/(順不同)

編集後記

ゴールデンウィークに宮城県南三陸に行ってきた。復興にはまだまだ皆の協力が必要な状況です。自分にできることで今後も支援できればと思います。本年度もよろしくお祈りします。(S・M)